

# 自然エネルギー信州ネット

## 平成27年度第2回運営会議 次 第

日時：平成27年（2015年）10月5日（月）

14：00～16：00

場所：長野市 新建新聞社第3ビル 5階会議室

### 1. 開会

### 2. 会長あいさつ

### 3. 会議事項

#### （1）議題、資料確認

#### （2）議事

- 1) パワーアップミーティング実行委員会より <資料1> <参考資料1>
  - ・パワーアップミーティング実施報告
  - ・委員会より「今後の組織運営ならびに活動についての提案」
- 2) 専門部会の今後のあり方について <参考資料2>
  - ・各専門部会長より現状の報告と今後の展開
- 3) 理事の選任について（理事の役割の確認） <資料2>
- 4) 会長、監事、顧問の選任について（議長、事務局提案）
- 5) 今後のスケジュール（意見交換）
- 6) その他
  - ・自然エネルギー信州ネットの法人化について
  - ・一社）自然エネルギー信州パートナーズの再構築について

参考資料 1 運営体制見直しと理事公募までのプロセス

参考資料 2 専門部会長へのヒアリングシート

### 4. 閉会

## パワーアップミーティング実行委員会報告と提案

実行委員長 田村恵子

### 1. 立上げの経過と目的

自然エネルギー信州ネット（以下、信州ネットと表記）発足から4年が経とうとする平成27年2月、茅野会長の発議により「信州ネットの現状の共有、活動・体制を含めた今後のあり方の検討」を行うための役員・部会長懇談会が行われた。

3回の懇談会を重ねる中で、信州ネットが次のステージへ進むための人材確保や新体制づくりに向け、定期総会後に話し合う場を設けることとなり、その場づくりのための実行委員会（通称：たむらぐみ。）が発足した。「SUWACO Labo 還元金活用事業」の一環と位置付けられ、有志が集まり検討を重ねていくこととなった。



第1回 理事・部会長懇談会(2/4)

これまでの歩みをふりかえりつつ、出来たこと、出来なかったこと、実現したいこと、求められている役割、そのためにどのような体制や仕組みが必要なのかを検討、新たな信州ネットを作るきっかけの場にしていくこととなり、「パワーアップミーティング」と名付けられ、パワーアップミーティング実行委員会となった。

### 2. 実施報告

①4月8日（水）

- たむらぐみ。立上げにあたってのイメージ共有
- 課題抽出、目指す姿の検討、スケジュール確認

②4月23日（木）

- ニーズ調査のためのアンケート実施を決定
- 運営会議への提案事項決定

会員（信州ネット・地域協議会）アンケート実施  
5月7日～12日 回答数 71

運営会議 5月16日（土）

- アンケート結果の報告
- 定期総会後の組織体制づくりの提案承認

③5月20日（水）

- 信州ネット組織デザインの方角付け
- パワーアップミーティングの参加対象者決定

④6月5日(金)

- チラシの配布、広報開始
- Phase2 開催の決定

⑤6月18日(木)

- ワークショップの詳細確定
- 役割分担・備品・タイムスケジュールの確認

定期総会 6月27日(土)

- 組織再編にむけ、秋に臨時総会を実施する
- 実行委員会に検討一任を承認

パワーアップミーティング Phase1 6月27日(土) 参加者 52名

報告会 7月8日(水)

- Phase1 の報告、組織再編の方向性検討
- 引き続き、実行委員会で企画・運営を継続

⑥7月22日(水)

- Phase2の目的、手法の確認
- 開催後のスケジュール検討

パワーアップミーティング Phase2 8月1日(土) 参加者 33名

2回のパワーアップミーティングの結果をもとに、信州ネットの体制再構築へ向け、役員・実行委員で協議を進めた(メールベース)。

検討会① 8月19日(水)

- 信州ネットのあるべき姿を再確認
- 臨時総会までのスケジュール検討

検討会② 8月21日(金)

- 組織体制、役割分担の確認
- 役員選出方法の詳細決定

理事候補の立候補および推薦公募受付

9月8日~16日 立候補3名、推薦2名

新理事候補者顔合わせ 9月28日(月)

運営会議 10月5日(月)

- パワーアップミーティング実行委員会報告
- 今後へ向けての提案

臨時総会 10月18日(土)

### 3. パワーアップミーティングで得られたこと

#### (1) 自然エネルギー信州ネットへの期待、ニーズが明らかになった

- 長野県との連携によるネットワークの信用力
- 信州ネット会員が持っているノウハウ、スキルの公開
- 情報発信基地としての機能
- 他団体（農協、森林組合、土地改良区など）との連携
- 行政、自治体への働きかけ
- 信頼できる企業や人材と地域とのマッチングの場づくり
- バイオマス利用の実態調査
- 企業、地域、行政などをつなげるハブ的機能
- 学生など若手の人材育成

#### (2) 裾野拡大の可能性

2回実施したパワーアップミーティングには、信州ネット非会員も多く参加し、会員との情報交流が図られた。このような場を設けることで、他分野へのエネルギーへの関心の広がりや、新たな会員の獲得につながる可能性が得られた。

### 4. 今後の組織体制に関する提案

#### (1) 目的

信州ネットの設立当初の目的である、規約第3条（目的と活動内容）を大切にし、それぞれの立場で何ができるか、何をすべきかを共に考えていく組織としたい。

#### 第3条（目的と活動内容）

本会は、長野県内において、地域資源を活用した地域協働による自然エネルギーの普及及び自然エネルギーを活用した持続可能な地域づくりに向けて、下記の活動をすすめるために、多様な主体の連携と対話を図りながら、総合的な調整を行なうための協議組織である。

- ① 県内の自然エネルギーに関連する団体・企業・個人らの対話促進
- ② 上記の協働による県民への普及啓発活動開始
- ③ 自然エネルギー普及に向けた政策手法の検討・提言
- ④ 自然エネルギー普及モデル構築のための調査検討
- ⑤ 地域と連携したパイロット事業の実施及び支援
- ⑥ その他、上記の目的を達成するために必要な活動

## (2) 理事

理事は信州ネットの経営や組織運営に責任を持つという役割を明確にする。事務局との連携を密にし、常に相談ができる体制にする。そのために、現在事務局と県環境部環境エネルギー課で実施している定例連絡会を拡大し、定期的に事務局、理事、県環境部環境エネルギー課による定例連絡会を開催し、情報共有や課題解決を行う。

理事間で「地域協議会担当」「情報発信・広報担当」「普及啓発・イベント担当」「事業化担当」「企業・行政担当」「会計担当」などの役割分担をして外部との窓口となり、組織強化を目指していくことが望ましい。

## (3) 専門部会

これまではエネルギー種別ごと、テーマごとの7つの専門部会を設置していたが、4年経ち活動が減っている現状において、発展的な再編およびプロジェクトチーム的な運用への移行を提案する。

今後の専門部会（プロジェクトチーム）は、各課題を解決するために組織し、達成目標・活動期間等を定めて、専門部会長（プロジェクトリーダー）のもと活動を行う。専門部会長（プロジェクトリーダー）の選任は理事推薦で会長承認などの方法で合議することが望ましい。活動については、担当理事または事務局との事前協議や情報交換を実施、信州ネット全体で情報共有を行っていく。専門部会（プロジェクトチーム）の設置や解散は運営会議で合議する。

## (4) 運営会議

フラットな組織を目指す信州ネットの特徴である運営会議は、総会前の意見交換会としてのみならず、会員、役員、専門部会長（プロジェクトリーダー）、地域協議会代表者等、誰もが参加し組織運営や活動について意見交換を行う場として活かされるよう、理事が開催頻度や議題等を検討し、事務局と協力して年に数回開催することが望ましい。

## (5) 地域協議会

信州ネット設立から4年、各地に地域協議会を立ち上げる支援を行ってきた。地域協議会は信州ネットの下部組織ではなく、それぞれ独立した事業を展開しており、信州ネットとしては、引き続き地域の活性化につながる支援の継続が必要と考える。地域でできること、信州ネットとして全県で取り組むべきこと（信州ネットに期待すること）を共有し、地域協議会どうしの情報交換ができ、信州ネットとの連携を高める仕組みを構築する。

地域協議会代表者の運営会議への参加や、年に 1 回程度、地域協議会が一堂に会する「活動発表会」などの機会が設けられると良い。また、お互いの情報発信・情報共有ツールとして、信州ネットホームページやメーリングリストを活用できるように情報網を整え、周知・説明していく。

#### (6) 一般社団法人自然エネルギー信州パートナーズの再構築

信州ネットの事務局機能を委託しているが、十分な人件費が支払えていないのが現状であり、事務局運営に係る人件費確保や人材育成も今後の課題である。

信州パートナーズの活動および経営状態については、マンパワー不足もあり、事業展開が難しい部分もある。信州ネットと信州パートナーズの相補的な関係を活かし、当初の「一体的運営」の考え方に立ち戻っての再構築が求められる。

信州ネット側の組織再構築と並行して、信州パートナーズの経営体制を整え、今後の方向性について話し合いを進めつつ、今後の事業を進めていくために必要なことを整理する。

### 5. 今後に向けて

パワーアップミーティングを開催し、自然エネルギー信州ネットに対する、外部の期待が大きいことを実感した。期待に応えられる組織運営、仕組みづくりに向け、新理事を中心に常に情報共有・意見交換をしながら検討をお願いしたい。

持続可能な組織運営のためにも、資金調達についての議論を継続して行っていくことが必要。また、会員だけでなく会員以外への開かれたイベントや場の提供が、信州ネットの活性化のためにも必要と感じた。

これからの信州ネットの第2ステージを、大いに期待します。

以上

## 自然エネルギー信州ネット 理事候補・監事候補について

信州ネットの現理事は平成 26 年をもって任期満了であったが、任期を延長して組織体制の見直しの目処づけを行い、次期理事の公募（自薦、他薦）を実施した。

○公募期間：平成 27 年 9 月 8 日（火）～9 月 16 日（水）

○理事の役割

- 1) 理事は自然エネルギー信州ネット全体の組織運営を主体的に担う
- 2) 具体的には、次の役割と責任を担う
  - ・自然エネルギー信州ネットの日常的な活動状況の確認
  - ・活動方針検討・調整
  - ・中長期の活動方針検討
  - ・運営会議の開催
  - ・事務局の運営

○公募後の手順

- ・応募者のなかから、理事として会長が推薦する者 5 名を候補者として選出した。
  - ・10 月 18 日（日）の臨時総会で、理事候補として提案し、決議を経て理事を決定する。
- ※尚、監事候補については高木氏の継続と沖野氏の新任を事務局案として運営会議の推薦を得、臨時総会にて決議を行う。

<理事候補者一覧（順不同）>

■茅野 實（長野市在住）

自然エネルギー信州ネット現会長。  
長野県環境保全協会 顧問

■平島 安人（諏訪市在住）

自然エネルギー信州ネット現理事（運営会議議長）、  
自然エネルギー信州ネット政策調査部会長  
自然エネルギーネットまつもと代表

■田村 恵子（安曇野市在住）

自然エネルギー信州ネット現理事  
自然エネルギーネットまつもと副代表

■合原 亮一（上田市在住）

NPO法人上田市民エネルギー理事

■茅野 恒秀（松本市在住）

信州大学人文学部准教授（専門は環境社会学、社会計画論）

<監事候補者一覧（順不同）>

■継続：高木 直樹（長野市在住） 信州大学工学部建築学科 教授

■新任：沖野 外輝夫（諏訪市在住） 自然エネルギー信州ネットSUWA運営委員長

自然エネルギー信州ネット専門部会長へのヒアリングシート

部会名	太陽光部会
部会長名	西原秀次
平成27年度の活動状況	自然エネルギー信州パートナーズの件もあり、部会開催に至らなかった部分もある。 太陽光発電の普及はここ3年で大きく伸びた。
今後の展開と課題	年3回程程度の情報交換を実施したい。
プロジェクトチームとしての再編の意向	特に無し。

部会名	小水力部会
部会長名	丸山幹夫
平成27年度の活動状況	無し
今後の展開と課題	小水力部会に関心がある人が多いと思われるので、運営に協力していただける人を募集して、講習会や勉強会などの活動をしていきたい。
プロジェクトチームとしての再編の意向	小水力部会としては、このまま活動をしていきたいと思いますが、他の部会から一緒になりたいという話があれば考えていきたいと思っています。

部会名	グリーン熱部会
部会長名	中村嘉寿良
平成27年度の活動状況	特に活動無し。
今後の展開と課題	熱部会として人員的にも組織的にも難しい部分があるので、長野県地中熱協議会とも連携した活動ができれば。
プロジェクトチームとしての再編の意向	長野県も熱事業には力を入れているので、なんとか成果を出したいと考えている。

平成 27 年 10 月 2 日

バイオマス部会

田中 守

平成 27 年度の活動状況

長野県林務部 森林づくり推進課 全国植樹祭推進室の補助金(80 万円)を受け  
第 67 回全国植樹祭 平成 28 年 6 月 8 日開催の広報活動、木育活動として「ふ  
くろうの木端細工」を実施 3 回、これから 2 回を予定。

平成 27 年 4 月 29 日 「暮らしの中に森林(もり)を活かそう」主催中部森林  
管理局への協力として、ストーブ展・マキラックの紹介・木育活動の紹介等  
を実施(JR 長野駅ミドリ 3 階 リンゴ広場)。

平成 27 年 11 月 5 日 JR 長野駅前広場にてストーブ展の開催  
(長野県林務部 県産材利用推進室・オーストリア大使館共同開催の「オースト  
リア森林フォーラム in 長野 2015 に合わせての開催)

植樹祭補助金で作成した「知って楽しむ薪ストーブ」を各地域協議会への配布  
できれば、10 月 1 8 日 臨時総会時に 100 部ずつ配布したい。

ペレットボイラー・マキボイラーのアンケート調査  
県産材利用推進室より地方事務所経由でアンケート先に調査協力文を送って  
いただき、その後アンケート先に調査表を発送する。

今後の発展と課題

「マキランド」の設置の検討

木材丸太を集積・販売を行い、その場でマキ作りができる場所とする。

- ※ 薪を作る 丸太の販売・マキを作る  
チェーンソーのレンタル・薪割り機のレンタル
- ※ 木に親しむ 子供たちへの「木育活動」・大人への木工教室  
県産材の広報、工作機器のレンタル
- ※ 県産材丸太・マキの流通ルートの構築
- ※ 収益 薪で焼くパン・ピザの販売等
- ※ 土地の確保  
安価な土地の確保 県有地など  
チェーンソー等の音の問題  
盗難等の問題

プロジェクトチームとしての再編の意向

「バイオマス部会」を「木質バイオマス部会」として、目標・目的を明確にする。

部会名	政策調査部会
部会長名	平島 安人
平成27年度の活動状況	現時点で活動実績なし
今後の展開と課題	<p>1) 自然エネ普及にあたり障害となるような制度/法律/条例などの存在について困りごとを集め、法律などの制定者と情報共有するとともに、障害の除去に取り組むことは必要</p> <p>2) 以前は毎月部会を開催していたが、県下各地から集まることの困難さ、また地域協議会でも活動している部会員にとっては活動頻度が高くなることなどにより、継続開催が困難になった</p>
プロジェクトチームとしての再編の意向	<p>上記 1) の機能は信州ネットの活動のために必要なものとする。また、学習会のような会員の知識や考察力のレベルアップにつながるための企画も必要。名称は部会でも PJ チームでもどちらでもよいが、これらの機能を担うチームは設置したい。</p>

部会名	ファイナンス部会
部会長名	山本 永
平成27年度の活動状況	なし
今後の展開と課題	<p>県自然エネルギー地域発電推進事業等のファイナンスを支援するプロジェクトもスタートし、自然エネルギーへの資金調達も事例が増え、総論的な議論は役割を終えたと考える。</p>
プロジェクトチームとしての再編の意向	発展的解消

部会名	マネジメント部会
部会長名	不在
平成27年度の活動状況	なし
今後の展開と課題	新体制による信州ネットの運営マネジメントが望ましい
プロジェクトチームとしての再編の意向	広報、情報発信のプロジェクトチームが立ち上がると有難い

## 自然エネルギー信州ネット 運営体制見直しと理事公募までのプロセス

平成 27 年 9 月 25 日 事務局作成

## 自然エネルギー信州ネット役員・部会長による意見交換会

## ■第 1 回 役員・部会長懇談会

日 時：2 月 4 日（水） 14：00～16：00

会 場：長野市 新建新聞社第 3 ビル 5 階会議室

参集者：役員、顧問、専門部会長、事務局、長野県環境エネルギー課（17 名）

&lt;会の趣旨（茅野会長より）&gt;

信州ネットも 4 年目を迎える。昨年は信州ネットの事務局を助けるために（一社）自然エネルギー信州パートナーズを立ち上げたつもりが、信州パートナーズの事業化と信州ネットの事務局運営の二重にご苦勞をかけることになってしまった。信州ネット専属の事務局がないのも問題。良い仕事をするには、事務局体制が大事。

18 の地域協議会が、具体的に地域に密着した活動をしているが、信州ネットとの関わりはどうか。今後、地域協議会を増やすのか、信州ネットに求められているものは何なのか。

出来ている部分と出来ていない部分を確認し、情報共有を行い、体制を立て直すためにこの場を設けた。何かを決める場ではないが、活発な意見交換をお願いしたい。

&lt;主な議題&gt;

- ①信州ネットおよび専門部会の活動状況共有化
- ②地域協議会の活動状況共有化
- ③行政会員の入会促進について
- ④（一社）自然エネルギー信州パートナーズの現状と課題 他

## ■第 2 回 役員・部会長懇談会

日 時：2 月 25 日（水） 14：30～17：20

会 場：長野市 新建新聞社第 3 ビル 5 階会議室

参集者：役員、顧問、専門部会長、事務局、長野県環境エネルギー課（12 名）

&lt;主な議題&gt;

- ①SUWACO Labo 還元金活用について
- ②信州ネットの方向性と運営の見直しについて（意見交換）
- ③信州パートナーズの位置づけについて（意見交換）
- ④信州ネットの機能と役割について（意見交換）
- ⑤事務局運営について（意見交換） 他

### ■第3回 役員・部会長懇談会

日 時：3月10日（火） 14：30～18：00

会 場：長野市 新建新聞社第3ビル5階会議室

参集者：役員、顧問、専門部会長、事務局、長野県環境エネルギー課（13名）

<主な議題>

- ①第2回 役員・部会長懇談会からの意見交換の継続
- ②信州ネット会員へのアンケート実施について
- ③今後の進め方について

### パワーアップミーティング実行委員会の立ち上げ

「岡谷酸素太陽光発電所 SUWACO Labo 還元金活用事業」の一環として、6月27日の総会後に信州ネットの活性化を目的としたイベントを実施するため、有志による実行委員会を発足。会員へのアンケート実施ならびに、イベント企画・運営について話し合い、自然エネルギー信州ネットの今後の検討課題や展開の糸口を検討した。当会の会議費、会場費、交通費などの経費をSUWACO Labo 還元金を活用する事とした。

### ■第1回 パワーアップミーティング実行委員会（立上げ）

4月8日（水）14：30～16：30 @長野市 新建新聞社第3ビル5階会議室

### ■第2回 パワーアップミーティング実行委員会

4月23日（木）14：30～16：30 @長野市 新建新聞社第3ビル5階会議室

### 会員・地域協議会へのアンケート実施

パワーアップミーティング実行委員会より、信州ネット会員と連携する地域協議会会員を対象に、信州ネットの利用状況やメリット等を確認するアンケートを実施。

アンケート結果を今後の方向性の検討に活かした。

実施期間：5月7日～5月12日 回答数：71

### 運営会議での承認

5月16日（土）13：30～15：30 長野市 新建新聞社第2ビル9階会議室にて、運営会議を開催。パワーアップミーティング実行委員会よりアンケート結果の報告ならびに、役員改選をはじめとする組織再編の進め方について提案し、委員会に一任するとの承認を得た。

■第3回 パワーアップミーティング実行委員会

5月20日(水) 14:00~17:00 @長野市 新建新聞社第2ビル9階会議室

■第4回 パワーアップミーティング実行委員会

6月5日(金) 10:00~12:00 @長野市 新建新聞社第2ビル9階会議室

■第5回 パワーアップミーティング実行委員会

6月18日(木) 16:00~18:00 @塩尻市 えんぱーく

総会ならびにパワーアップミーティング Phase1 開催

日 時: 6月27日(土) 総会 13:00~13:45

パワーアップミーティング 14:00~17:15

会 場: 長野市 生涯学習センター大学習室 1

【PUM参加者数】52名(信州ネット会員35名、非会員17名)

信州ネットの定時総会後に、今後の組織運営に向けた人材の発掘ならびに新たな人的裾野の拡大を目的に、ワークショッピイベントを開催。会員と新たな参加者として、アイデア出しや意見交換が行われた。

パワーアップミーティング Phase1 結果報告会

日 時: 7月8日(水) 15:00~17:00

会 場: 長野市 新建新聞社第2ビル9階会議室

参集者: 役員、顧問、専門部会長、岡谷酸素(株)、パワーアップミーティング実行委員、事務局、中島アドバイザー、環境エネルギー課

パワーアップミーティング Phase1 の報告と信州ネットの新体制の考え方等についての疑議を行った。引き続き、パワーアップミーティング実行委員会が中心となって、パワーアップミーティング Phase2 を企画・開催し、具体的な運営体制や必要とする人材について話し合うことで決定した。

■第6回 パワーアップミーティング実行委員会

7月22日(水) 16:00~18:00 @長野市 新建新聞社第2ビル9階会議室

①パワーアップミーティング Phase2 に向けての検討

②参加メンバーの確認

## パワーアップミーティング Phase2 開催

日 時：8月1日（土） 14：00～17：00

会 場：長野市 生涯学習センター大学習室 3

【参加者数】33名（信州ネット会員26名、非会員7名）

以下の3つのテーマについて、ワールドカフェ方式のワークショップで参加者のニーズや具体的なアイデアを引き出すことができた。

（テーマ①） 自分がやりたいことを実現するために信州ネットに期待すること

（テーマ②） そのためにどんな体制や運営方法が考えられるか

（テーマ③） 信州ネットにどんな人が必要？あなた自身はどんな関わり方ができるか

## 次期理事の選任に向けて

パワーアップミーティング実行委員会では、2回のパワーアップミーティングの結果を受け、現理事とのメールでのやりとりを重ねて、以下の5つの項目について協議を行った。

- （1）信州ネットのビジョンと原則を再確認
- （2）「理事」の定義と役割の見直し
- （3）「部会」から「プロジェクトチーム」への見直し
- （4）地域協議会ネットワークの再考
- （5）信州ネットの非営利法人化（一般社団法人化）
- （6）信州パートナーズの再構築と信州ネットへの位置づけ

### ■新体制構築に向けての協議

8月19日（水）15：00～17：30 @長野市 新建新聞社第2ビル9階会議室

8月21日（金）19：00～20：30 @塩尻市 えんぱーく

## 理事候補の公募開始

信州ネット正会員を対象に、次期理事への立候補ならびに推薦を公募した。

公募期間：9月8日（火）～9月16日（水）

公募結果：立候補3名、推薦2名